

Quest® KACE® Systems Deployment Appliance

自動化された迅速なOS導入とシステムイメージ作成

複雑化とマルチプラットフォーム化が進む現代のIT環境では、ディスクイメージの作成および導入プロセスの自動化が欠かせません。一度しか使用しないシステムイメージ作成に手間取って貴重なITスタッフの時間を無駄にしたり、OSイメージ、ソフトウェア、および適切なドライバをタイムリーに配布できずに従業員の生産性と効率を低下させたりすることは、決して許されないからです。

Quest® KACE®システム導入アプライアンス (SDA) は、複数のリモートサイトにわたる大規模なシステム導入を自動化して迅速に実行することにより、時間とコストを削減します。また、ハードウェアに依存しないこのソリューションは、多様なハードウェアプラットフォームに対する初期のプロビジョニングや、マスター・システム・イメージとドライバアップデートの継続的管理を合理化することで運用コストの削減に寄与しながら、ネットワークに接続されたシステムを常に安全で最新の状態に保ちます。さらに、

元のユーザー設定とファイルをすべて復元できるため、従業員は、新たなイメージが適用されたシステムですぐに作業を開始できます。

他のソリューションと異なり、KACEのソリューションはミッドマーケットの企業に特化した専用設計となっているので、効果的な運用のために、高額なプロフェッショナルサービスや専用ハードウェア、熟練のスタッフを必要としません。統合されたアーキテクチャにより、ほとんどの場合、2週間以内にシステムの導入を完了することができます。

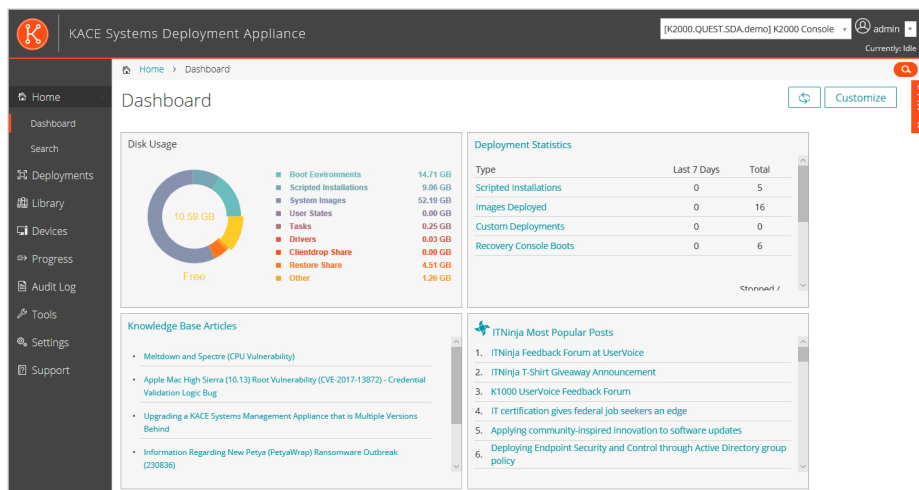
KACE仮想アプライアンスは、導入直後から真価を発揮します。KACE仮想アプライアンスの自動化機能により、複雑さが減って正確さと信頼性が高まるため、ITスタッフは優先順位の高い他のプロジェクトに専念できます。例えば、OSをリモートから一度に数百のマシンに導入することが可能で、ドライブのフォーマット、コンピュータ

「KACEシステム導入アプライアンスでは、使用しているデスクトップやノートパソコンの標準イメージを作成できます。作成したイメージを導入するのも非常に簡単です。今では、学区全体の標準プラットフォームを作成して運用しています」

Tom Condo氏 (セミノール郡パブリックスクール、IS運用管理者)

メリット:

- ゴールド・マスター・イメージの作成と導入を自動化し、時間を節約
- リモートサイトへの大規模なシステムの導入をどこからでも素早く実行
- ソフトウェア配布の自動化により、ネットワークに接続されたシステムを最新かつセキュアな状態で維持
- 複数マシンのイメージを同時に作成できるため、IT部門の作業効率が向上
- 利用可能なすべてのクライアントを自動的に検出して同期できるため、ローカルソフトウェアを各マシンにインストールする必要がなく、コストと複雑さが低減
- 高額なプロフェッショナルサービスや専用ハードウェア、熟練のスタッフを必要とせずに、効果的な運用が可能



KACEシステム導入アプライアンスなら、初回のプロビジョニングはもちろん、システムイメージとドライバアップデートの継続的な管理までも迅速かつ簡単に行えます。

「KACEシステム導入アプライアンスによって、155台すべてのノートパソコンのイメージをわずか1日で作成して導入することができ、80時間の残業時間削減につながりました。これは1回あたり2万ドルの節約効果です」

Jason Thomas氏 (Green Clinic, CIO兼ITディレクター)

システム要件

システム要件の完全な一覧については、quest.com/kace-systems-deployment-appliance/をご覧ください。

の命名、アプリケーションの配布といったインストール前後のタスクを簡単に実行できます。

特長

一元管理 — Webベースの統合コンソールからシステムの導入とリカバリを簡単かつ一元的に実行できます。

一元導入ライブラリ — 管理しやすく安全な1つの場所に導入資産を格納できます。

ハードウェアに依存しないイメージング — 業界標準のネイティブイメージング機能を使用できます。マスターイメージのキャプチャと管理が合理化され、ハードウェアとオペレーティングシステムのポートフォリオが増加し続ける中でストレージコストを削減できます。

Windowsドライバ管理 — コンピュータのモデルに合わせて最新のドライバを自動的にダウンロードします。さらに、ドライバ収集ツールにより、ドライバ管理が容易になります。

導入前後の構成をカスタマイズ可能 — RAIDとBIOSの設定、アプリケーションのインストール、独自スクリプトの導入など、あらゆる導入作業を自動化できます。

ネットワーク起動アーキテクチャ — ネットワーク経由で導入資産のプロビジョニングを行うことができます。ペアメタルマシンにも対応しています。

ネットワーク経由のWindows OSインストール — ハードウェアに依存せずに、あらゆるシステムのプロビジョニングを行うことができます。

マルチシステム導入 — 全く同じ導入データを複数のデバイスに同時に送信することで、ネットワーク帯域幅の消費量を削減しながら、大規模なソフトウェア導入のスピードを大幅に向上させます。

タスクエンジン — 導入タスクの順序の制御、再起動のシームレスな処理、KACE SDAのリアルタイムでの更新により、本当の意味での自動導入が実現します。

Windows User State Migrationツール — ユーザ固有の設定とファイルを一元的にキャプチャ、保存、および導入します。その際、種類およびロケーション別にファイルを除外してコンプライアンスを施行し、ワンステップのオフライン移行を実現します。

リモートからのシステムの修復と

リカバリ — WindowsとMacのネイティブツール (ネイティブ・イメージング・ソフトウェアを含む) を使用して、システムをリカバリできます。

統合されたレポート作成 — システム導入とアプライアンス管理が容易になります。

リモートサイト管理 — オンサイトの専用ハードウェアや専任スタッフなしで、仮想リモートアプライアンスから、オペレーティングシステム、ドライバ、アプリケーションをリモートサイトに導入できます (VMゲストが必要です)。

オフボードストレージ — Network File System (NFS) プロトコルによるネットワーク接続ストレージの追加に対応しており、組織の成長に合わせてKACE SDAを拡張できます。

詳細については、quest.com/products/kace-systems-deployment-appliance/をご覧ください。

QUESTについて

Questは、急速に変化するエンタープライズITの世界にソフトウェアソリューションを提供しています。データの爆発、クラウドサービスへの拡張、ハイブリッドデータセンター、セキュリティ脅威、規制上の要件によって生じる課題のシンプル化を支援します。Questのポートフォリオは、データベース管理、データ保護、統合エンドポイントの管理、IDおよびアクセス管理、Microsoftプラットフォーム管理などのソリューションで構成されます。